

ソプラノの皆様

土曜日はお疲れ様でした。

来週からいよいよピアノとの合わせ練習が始まります！

●3月23日（土）14時00分～16時40分

●芦原小学校 2階多目的ホール

●参加人数 S/8、A/13、T/3、B/3

○はじまり

- ・13、15小節 「ついには」段々迫ってくる感じで
- ・17～19小節の伸ばし ピアノを聴きながら拍をしっかりと数えて伸ばしましょう
- ・42小節 「ひかりが」一つずつしっかりと
- ・67小節 「そんなものどもは」言葉しっかりと
- ・107小節に入る前のブレス、必ず指揮を見て合わせましょう

○雨

- ・一曲目の『はじまり』とは気持ちを切り替えてしっとり
- ・最初から6/8拍子のリズムにしっかり乗って
- ・何度も言われていますが、強弱記号は書いてあるものより一つ上げて歌います
- ・リハーサル番号4「ゆるしあえぬ」音色で表現しましょう
- ・リハーサル番号7からは、再生していくことへの強い意志を伝えるように

○花

・アルト、ソプラノともに、メロディの中の16分音符で上がる音、しっかり正確に当てて、自信を持って歌う。そのことによって、メッセージの強さが伝わります。

○温かいシチュー

- ・57小節 5拍目「つまたち」遅れずしっかり歌いましょう
- ・63～66小節 pからfまで4小節間でしっかり持っていく
- ・68小節 「いっておやり」pだけど言葉しっかりと
- ・86～87小節のクレッシェンドしっかりと
- ・102小節、118小節 「だから」言葉大切に
- ・137小節 「シチューを」アクセントしっかりと
- ・151小節～ 一旦152小節の最後の音の「か」からp～mpくらいに弱くして「かきまわせ かきまわせ かきまわせなべを」とクレッシェンドしていくことになりました。
- ・最後155小節「かきまわせ」はfp、一旦強く出してすぐに弱くしてから段々クレッシェンドします。

○ちゅ～るしょ！

○アルデバラン

- ・22、24、42、44、60、68小節等、伸ばしている音、正確な長さ分しっかりと減衰しないで伸ばして正確に切る、絶対

です！

○母の手

・69小節「そわなひが」の「が」、2拍分慌てずしっかり伸ばしましょう。ブレスは指揮を見て、ピアノも合わせてくれるはずです。

○等圧線

- ・18小節 男声のフェルマータ 音程正確に
- ・リハーサル番号0からは、必ず3拍子の動きに乗って。その際、62、65、73、82小節等の3拍目の休符をしっかりと取る。休符を急いで次の小節に突っ込む事のないように。
- ・130小節「だけ」の前のブレス、絶対に指揮を見て！

○Ave Maria

- ・それぞれの歌詞の意味・場面をしっかりと感じて表現しましょう

○Ave verum corpus

- ・抑揚をしっかりとつけて歌いましょう

○モーツァルト ミサ 全曲

Kyrie

- ・12、26、28小節の、アクセントスタッカート、しっかりお腹で支えて響かせる

Gloria

Credo

Sanctus

- ・出だし リズムをしっかりイメージして入る 伴奏のビート感をしっかり感じて乗っていきましょう

Benedictus

Agnus dei

- ・「pacem」の「e」、響きを充実させて。「m」は、「mu」日本語の（ム）にならないように。

○あなたのことを

- ・出だしの「あなたの（dd-dd）」のジャンプ等、しっかりお腹で支えて準備して。

本番まで、できるかぎり顔を上げて指揮を見て歌えるようにしていきましょう。そうすることによってもちろん声も前に飛んでいきます。

それではまた土曜日、よろしくお願いいたします！

稲垣朋子